

研究情報の公開 PDF の原稿

承認番号	25012
研究課題名	外来ドブタミン療法の必要性
研究の意義・目的	外来ドブタミン療法の必要性を調べ、患者との関わりを振り返り、看護・他職種連携の必要性、患者の QOL への影響、今後の課題について考察する事を目的とする。
研究期間	倫理審査承認後～2026 年 9 月 30 日（西暦）
承認日	2025 年 6 月 27 日
対象となる方	2024 年度に外来ドブタミン療法を行った患者
利用又は提供する試料・情報 （診療情報は承認日までの ものに限る）	診療・看護記録（血液検査やレントゲン写真などの結果を含む）
利用者の範囲	人間総合大学卒論・看護学士取得・学会発表のため
利用または提供を開始する予定日	通知または公開から 1 ヶ月後（研究対象者に拒否の機会を与える為）
診療科	看護部
代表施設と研究責任者	石切生喜病院 小野めぐみ
試料・情報を管理する 研究機関の長	看護部 坂本 友子 循環器内科 藤本 浩平
試料・情報を公表する方法	研究成果は研究対象者を特定できないようにした上で卒業論文・学会や 学士申請で使用する
試料・情報の提供方法	該当無し
本院の研究責任者	看護部 小野 めぐみ
情報の提供を行う機関の長	石切生喜病院 病院長 平田一人
拒否機械の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも 本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否 されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
拒否を受け付ける方法	〒579-8026 東大阪市弥生町 18-28 石切生喜病院 電話：072-988-312 臨床研究支援センター（内線 6126） 佐藤 （文書の場合は研究責任者に、電話の場合は臨床研究支援センターに連絡下さい）

※斜線部を書き換えて下さい。研究期間の延長が必要な場合は研究期間が切れる前に倫理委員会に一部変更（迅速審査）で申請すること